



学校だより 10月号

令和5年9月29日
横浜市立日限山小学校
〒233-0015

港南区日限山二丁目16番1
TEL 045(841)6561

【学校教育目標】「力を合わせ 笑顔が光る日限の子」

学校行事を通して生きる力を育む

校長 岡崎 陽子

学校の田んぼの稲穂が頭を垂れ、とんぼが飛び交っています。ようやく涼しさを感じるようになり、ほっとしています。

5年生は、9月上旬に発生した台風の影響が心配される中でしたが、三浦宿泊体験学習に行ってきました。これで、4年生の上郷宿泊体験学習、6年生の日光修学旅行と合わせて、宿泊行事を全て実施することができました。コロナ禍での様々な制限がなくなり、活動内容を考える上で、子どもたちに身に付けさせたい力をより強く意識して計画を立てました。その結果、どの学年も自然や文化に親しみ、友達と寝食を共にする中で、かけがえのない思い出をつくることができました。

学校行事は、教科の授業では得ることのできない様々な生きる力を子どもたちに育みます。宿泊行事を含めた学校行事には次の5つがあります。

- (1) 儀式的行事 (例；入学式、卒業式、始業式、終業式、創立記念式等)
- (2) 文化的行事 (例；音楽鑑賞会、芸術鑑賞会等)
- (3) 健康安全・体育的行事 (例；避難訓練、交通安全教室、運動会等)
- (4) 遠足・集団宿泊的行事 (例；宿泊体験学習、修学旅行、遠足、社会科見学等)
- (5) 勤労生産・奉仕的行事 (例；大掃除、ボランティア活動等)

学校では、子どもたちの実態や発達の段階を考慮するとともに、各教科等の指導との関連を図って、学校行事の年間指導計画を作成します。

本校では、前期は主に学級や学年を単位とする子どもたちの横のつながりを大切に仲間づくりの時期と捉え、宿泊行事を設定しています。後期は主に学級や学年を越えた子どもたちの縦のつながりを大切に、自他のよさに気付き、認め合う時期と捉え、運動会や全校遠足を設定しています。これから実施する運動会や全校遠足に向けて、子どもたちがお互いのよさを見付け、仲良く協力したり、励まし合ったりしている姿をたくさん見ることができるよう、職員一同、活動内容を工夫しながら取り組んでまいります。また、年間を通しての避難訓練や交通安全教室では、防災への心構えや災害時の対応、交通安全のルール等を身に付け、自分の命は自分で守ることの大切さを意識付けたいと考えています。保護者・地域の皆様には、ぜひ子どもたちが様々な生きる力を身に付け、それを発揮している姿を認め、応援していただきますようお願いいたします。

さらに、子どもたちが学校行事を通して見につけた力が、日常生活の中でも生きてはたらく力となって発揮できることを期待しています。校外での学校行事では、ふだんの学校生活では見られない子どもたちの姿を見ることが出来ます。先日、5年生がみなとみらいホールで開催された「心のふれあいコンサート」を鑑賞したときの出来事です。桜木町駅までの市営地下鉄の車内で、シルバーカーを押しながら乗車してきた方に席を勧める子どもたちの姿がありました。その方は何度も頭を下げながら嬉しそうに座られ、降車するときにも「さっきはありがとう。」と改めておっしゃって降りて行かれました。その姿を見送る子どもたちはみんな笑顔でした。乗客の嬉しそうな姿から、そして子どもたちの柔らかな笑顔から、私は心が温かくなるのを感じていました。